

聖大木曜日晩課式

聖堂ニ會聚シテ晩課ヲ始ムルコト左ノ如シ。

輔祭誦シテ曰ク、

君ヨ、祝讚セヨ。

司祭曰ク、

父ト子ト聖神ノ國ハ崇メ讚メラル、今モ何時モ世世ニ。

詠隊「アミン」。

誦經誦ス、

我等ノ神ヨ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス。

天ノ王、慰ムル者ヨ、眞實ノ神、在ラザル所ナキ者、滿タザル所ナキ者ヨ、

萬善ノ寶藏ナル者、生命ヲ賜フ主ヨ、來リテ我等ノ中ニ居リ、我等ヲ諸

穢ヨリ潔クセヨ、至善者ヨ、我等ノ靈ヲ救ヒ給ヘ。

聖ナル神、聖ナル勇毅、聖ナル常生ノ者ヨ、我等ヲ憐メヨ。三次

光榮ハ父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ世世ニ、アミン。

至聖三者ヨ、我等ヲ憐メ、主ヨ、我等ノ罪ヲ潔クセヨ、主宰ヨ、我等ノ愆ヲ

赦セ、聖ナル者ヨ、臨ミテ我等ノ病ヲ癒シ給ヘ、悉ク爾ノ名ニ因ル。

主憐メヨ。三次

光榮ハ父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ世世ニ、アミン。

天ニ在ス我等ノ父ヨ、願ハクハ爾ノ名ハ聖トセラレ、爾ノ國ハ來リ、爾

ノ旨ハ天ニ行ハルルガ如ク、地ニモ行ハレン、我が日用ノ糧ヲ今日我

等ニ與ヘ給ヘ、我等ニ債アル者ヲ我等免スガ如ク、我等ノ債ヲ免シ給

ヘ、我等ヲ誘ニ導カズ、猶我等ヲ凶惡ヨリ救ヒ給ヘ。

司祭蓋國ト權能ト光榮ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ世世ニ。

誦經アミン。

主憐メヨ。三次

光榮ハ父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ世世ニ、アミン。

來レ、我等ノ王、神ニ叩拜セン。
來レ、ハリストス我等ノ王、神ニ叩拜俯伏セン。
來レ、ハリストス我等ノ王ト神ノ前ニ叩拜俯伏セン。

嗣ギテ尋常ノ晚課聖詠ヲ誦ス、

我が靈ヨ、主ヲ讚メ揚ゲヨ、主我が神ヨ、爾ハ至リテ大ナリ、爾ハ光榮ト
威嚴トヲ被レリ。爾ハ光ヲ袍ノ如クニ衣、天ヲ幔ノ如クニ張ル、水ノ上
ニ爾ノ宮ヲ建テ、雲ヲ爾ノ車ト爲シ、風ノ翼ニテ行ク。爾ハ風ヲ以テ爾
ノ使者ト爲シ、焰ヲ以テ爾ノ役者ト爲ス。爾ハ地ヲ固キ基ニ建テタリ、
此レ世世ニ動カザラン。爾ハ淵ヲ以テ衣服ノ如クニ之ヲ覆ヘリ、山ノ
巔ニ水立ツ。爾ノ恐嚇ニ依リテ此レハ奔リ、爾ノ雷ノ聲ニ由リテ速ニ
去ル、山ニ升リ、淵ニ降り、爾ノ此レガ爲ニ定メシ處ニ至ル。爾界ヲ立テ
テ之ヲ踰エザラシム、反リテ地ヲ覆ハザラン。爾ハ泉ヲ淵ニ遣セリ、山

ノ間ニ水ハ流レ、野ノ諸ノ獸ニ飲マシム、野ノ驢ハ其渴ヲ止ム。空ノ鳥
 ハ其傍ニ棲ミ、枝ノ間ヨリ聲ヲ出ス。爾ハ上ナル宮ヨリ山ヲ潤シ、地ハ
 爾ノ造工ノ果ニテ饜キ足レリ。爾ハ草ヲ獸ノ爲ニ生ゼシメ、野菜ヲ人
 ノ需ノ爲ニ生ゼシメテ、地ヨリ食物ヲ出サシム。酒ハ人ノ心ヲ樂シマ
 セ、膏ハ其面ヲ澤シ、餅ハ人ノ心ヲ養フ。主ノ樹、其植エタルリワンノ柏
 香木ハ饜キ足レリ、鳥ハ其上ニ巢ヲ造ル、松ハ鶴ノ棲處タリ、高キ山ハ
 鹿ノ爲、磐石ハ兎ノ爲ニ避所タリ。主ハ月ヲ造リテ時ヲ定メ、日ハ其入
 ル處ヲ知ル。爾暗ヲ布ケバ、則夜アリ、其時林ノ獸皆出デ廻ル、獅ハ獲物
 ノ爲ニ吼エテ、其食ヲ神ニ乞フ。日出ヅレバ、彼等集リテ己ノ穴ニ伏ス。
 人ハ其工作ノ爲ニ出デ、勞キテ暮ニ至ル。主ヨ、爾ノ工業ハ何ゾ多キ、皆
 智慧ヲ以テ作レリ、地ハ爾ノ造物ニテ滿チタリ。夫ノ大ニシテ廣キ海、
 彼處ニハ無數ノ動物、大小ノ生物アリ、彼處ニハ舟通ヒ、彼處ニハ彼
 大魚アリ、爾造リテ其中ニ游バシム。彼等ハ皆爾ガ時ニ隨ヒテ食ヲ予

ブルヲ待ツ。之ニ予フレバ受ケ、爾ノ手ヲ開ケバ賜ニ饜カセラル、爾ノ
顔ヲ隱セバ惶レ惑ヒ、其氣ヲ取リ上グレバ死シテ塵ニ歸ル、爾ノ氣ヲ
施セバ造ラレ、爾ハ又地ノ面ヲ新ニス。願ハクハ光榮ハ世世ニ主ニ在
ラン、願ハクハ主ハ己ノ造工ノ爲ニ樂シマン。彼地ヲ觀レバ、地震ヒ、山
ニ觸ルレバ、煙起ツ。我生ケル中主ニ歌ヒ、世ヲ終フルマデ我が神ニ歌
ハン。願ハクハ我が歌ハ彼ニ悦バレン、我主ノ爲ニ樂シマン。願ハクハ
罪人等ハ地ヨリ消エ、不法ノ者ハ存スルナケン。我が靈ヨ、主ヲ讚メ揚
ゲヨ。

日ハ其入ル處ヲ知ル、爾暗ヲ布ケバ、則夜アリ。
主ヨ、爾ノ工業ハ何ゾ多キ、皆智慧ヲ以テ作レリ。
光榮ハ父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ世世ニ「アミン」。
「アリルイヤ」「アリルイヤ」「アリルイヤ」、神ヨ、光榮ハ爾ニ歸ス。三次

嗣ギテ輔祭大聯禱ヲ誦ス、

我等安和ニシテ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

上ヨリ降ル安和ト我等ガ靈ノ救ノ爲ニ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

全世界ノ安和神ノ聖ナル諸教會ノ堅立及ビ衆人ノ合一ノ爲ニ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

此ノ聖堂及ビ信ト慎ト神ヲ畏ルル心トヲ以テ此ニ來ル者ノ爲ニ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

教會ヲ司ル至聖ナル會院及ビ我等ノ主教(某)司祭ノ尊品ハリストスニ因ル輔祭職悉クノ教衆及ビ衆人ノ爲ニ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

我が今上皇帝及ビ皇后ノ爲ニ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

我が皇太子、皇太子妃、皇族、及ビ百官有司、帝國議會ト皇軍トノ爲ニ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

皇帝ヲ助ケ、諸ノ仇敵ヲ制伏スルガ爲ニ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

此ノ都邑ト凡ノ都邑ト地方ノ爲、及ビ信ヲ以テ此ノ中ニ居ル者ノ爲ニ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

氣候順利、五穀豐穰、天下泰平ノ爲ニ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

航海スル者、旅行スル者、病ヲ患フル者、艱難ニ遭フ者、擄トナリシ者、及

ビ彼等ノ救ノ爲ニ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

我等諸ノ憂愁ト忿怒ト危難トヲ免ルルガ爲ニ主ニ禱ラン。

詠隊主憐メヨ。

神ヨ、爾ノ恩寵ヲ以テ、我等ヲ佑ケ救ヒ憐ミ護レヨ。

詠隊主憐メヨ。

至聖至潔ニシテ至リテ讚美タル我等ノ光榮ノ女宰、生神女、永貞童女

マリヤト、諸聖人トヲ記憶シテ、我等己ノ身及ビ互ニ各ノ身ヲ以テ、並

ニ悉クノ我等ノ生命ヲ以テ、ハリストス神ニ委託セン。

詠隊主爾ニ。

司祭高聲蓋凡ソ光榮尊貴伏拜ハ爾父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ

世世ニ。

詠隊「アミン」。



嗣ギテ兩詠隊「主ヨ爾ニ籲ブ」ヲ歌フ、第一調ニ依ル。

右列主ヨ、爾ニ籲ブ、速ニ我ニ格リ給へ。主ヨ、我ニ聽キ給へ。主ヨ、爾ニ籲
ブ、速ニ我ニ格リ給へ。爾ニ籲ブ時、我が禱ノ聲ヲ納レ給へ。主ヨ、我ニ聽
キ給へ。

左列願ハクハ、我が禱ハ香爐ノ香ノ如ク、爾ガ顔ノ前ニ登リ、我が手ヲ
舉グルハ、暮ノ祭ノ如ク納レラレン。主ヨ、我ニ聽キ給へ。

嗣ギテ以下ノ句ヲ誦ス、

主ヨ、我が口ニ衛ヲ置キ、我が唇ノ門ヲ扞ギ給へ、我が心ニ邪ナル言ニ
傾キテ、不法ヲ行フ人ト共ニ、罪ノ推諉セシムル母レ。

我が聲ヲ以テ主ニ籲ビ、我が聲ヲ以テ主ニ禱リ、我が禱ヲ其前ニ注ギ、
我が憂ヲ其前ニ顯セリ。我が靈我ノ衷ニ弱リシ時、爾ハ我ノ途ヲ知レ
リ、我が行ク路ニ於テ、彼等ハ竊ニ我が爲ニ網ヲ設ケタリ。我右ニ目ヲ
注グニ、一人モ我ヲ認ムル者ナシ、我ニ遁ルル所ナク、我が靈ヲ顧ル者

ナシ。主ヨ、我爾ニ呼ビテ云ヘリ。爾ハ我ノ避所ナリ、生ケル者ノ地ニ於テ我ノ分ナリ。我ガ籲ブヲ聽キ給ヘ、我甚弱リタレバナリ、我ヲ迫害スル者ヨリ救ヒ給ヘ、彼等ハ我ヨリ強ケレバナリ。

嗣ギテ自調ノ讚頌ヲ歌フ、第二調

句 我ガ靈ヲ獄ヨリ引キ出シテ、我ニ爾ノ名ヲ讚榮セシメ給ヘ。

イウデヤ人ノ會ハ馳セ集マル、萬有ノ造成主及ビ造物主ヲピラトニ解サン爲ナリ、嗚呼不法ノ者ヤ、嗚呼不信ノ者ヤ、生死者ヲ審判スル爲ニ來ラン者ヲ審判ニ備フ、苦ヲ醫ス者ヲ苦ニ定ム、恒忍ノ主ヨ、爾ノ憐ハ大ナル哉、光榮ハ爾ニ歸ス。

句 主ヨ、我深キ處ヨリ爾ニ呼ブ。主ヨ、我ガ聲ヲ聽キ給ヘ。

主ヨ、不法ノイウダ、晚餐ニ於テ爾ト偕ニ手ヲ盃ニ著ケシ者ハ、銀ヲ取ラン爲ニ不法ノ者ニ手ヲ伸ベタリ、香膏ノ價ヲ量リシ者ハ、爾價ナキ者ヲ賣ランユトヲ畏レザリキ、濯ハン爲ニ足ヲ伸ベシ者ハ、詐リテ主

629A

宰ニ接吻セリ、之ヲ不法ノ者ニ付サン爲ナリ、使徒ノ會ヲ離レ、銀三十
ナ擲テ、爾ノ三日目ノ復活ヲ見ザリキ、此ノ復活ニ因リテ我等ヲ憐
ミ給ヘ。

句 萬民ヨ、主ヲ讚メ揚ゲヨ、萬族ヨ、彼ヲ崇メ讚メヨ。

イサイヤノ述ベタル羔ハ甘ンシテ宰ラレン爲ニ往キ、其背ヲ答ニ與
ヘ、其頰ヲ批ニ與ヘ、其面ヲ唾セラルル辱ヨリ避ケズ、醜キ死ニ定メラ
ル、罪ナキ者ハ甘ンシテ一切ヲ受ク、衆人ニ死ヨリノ復活ヲ賜ハン爲
ナリ。

光榮ハ父ト子ト聖神ニ歸ス、今モ何時モ世世ニ、アミン。

第六調

イウダハ實ニ蝮ノ類ノ裔、野ニ「マンナ」ヲ食ヒテ養フ者ヲ怨ミタル者
ノ裔ナリ、蓋彼ノ恩ヲ知ラザル者ハ糧猶其口ニ在ルニ神ヲ謗レリ、此
ノ不虔ノ者モ天ノ糧ヲ猶口ニ含ミテ救主ノ賣付ヲ爲セリ、嗚呼飽カ

ザル質、殘忍ノ強暴ヤ、己ヲ養フ者ヲ賣リ、己ヲ愛スル主宰ヲ死ニ付ス、
 實ニ彼ノ者ノ不法ノ子ニシテ、彼等ト偕ニ滅亡ヲ繼ギタリ、獨恒忍ノ
 言ヒ盡サレヌ主ヨ、此クノ如キ殘忍ヨリ我等ノ靈ヲ免レシメ給ヘ。

福音經捧持ノ聖入。

輔祭睿智、肅ミテ立テ。

詠隊歌フ、

聖ニシテ福タル常生ナル天ノ父ノ聖ナル光榮ノ穩ナル光イイスス
 ハリストスヨ、我等日ノ入ニ至リ、晩ノ光ヲ見テ、神父ト子ト聖神ヲ歌
 フ、生命ヲ賜フ神ノ子ヨ、爾ハ何時モ敬虔ノ聲ニテ歌ハルベシ、故ニ世
 界ハ爾ヲ崇メ讚ム。

輔祭謹ミテ聽クベシ。

司祭衆人ニ平安。

輔祭睿智、謹ミテ聽クベシ。

誦經提綱、ボロキメン 第一調。第百三十九聖詠

主シユヨ、我ワレヲ惡人アクニシヨリ救スクヒ、我ワレヲ強暴者キヤウバウシヤヨリ護マモリ給タマへ。

右列詠隊主ヨ、我ワレヲ惡人ヨリ救スクヒ、我ワレヲ強暴者ヨリ護マモリ給タマへ。

誦經句彼等心カララココロニ惡アクヲ謀ヘカリ、每日戰アイニチタカヒヲ備ソナフ。

左列主ヨ、我ワレヲ惡人ヨリ救スクヒ、我ワレヲ強暴者ヨリ護マモリ給タマへ。

誦經主ヨ、我ワレヲ惡人ヨリ救スクヒ、

右列我ワレヲ強暴者ヨリ護マモリ給タマへ。

輔祭睿智。

誦經エギベトヲ出イヅル記キノ讀ヨミ。十九章十至十九節

輔祭謹ミテ聽クベシ。

誦經誦ス、

主シユハモイセイニ謂イヘリ、爾ナンヂクダ下リテ民タミニ告ツゲヨ、今日明日コンニチミヤウニチ彼等カレラヲ淨キヨメヨ、
彼等カレラ其衣ソノコロモヲ澣アラヒ、第三日ダイサンジツノ爲タメニ己オンレヲ備ソナフベシ、蓋カクシ第三日ダイサンジツニ主シユハシナイ

山ニ衆民ノ前ニ降ラン。爾民ノ爲ニ四周ニ界ヲ設ケテ云へ、慎ミテ山
 ニ登ル母レ、聊モ之ニ捫ル母レ、凡ソ山ニ捫ル者ハ必死セン、手ヲ之ニ
 觸ル可カラズ、蓋石ヲ以テ撃タレ、或ハ矢ヲ以テ射殺サレン、家畜ト人
 トヲ論ゼズ、生クルヲ得ザラン。角ノ長ク鳴リ、雲ノ山ヨリ離ルルニ迨
 ビテ、彼等山ニ登ルヲ得ベシト。モイセイ山ヲ下リ、民ニ至リテ、之ヲ聖
 ニシ、民其衣ヲ澣ヘリ。彼民ニ謂ヘリ、第三日ノ爲ニ己ヲ備ヘヨ、妻ニ近
 ズク母レト。第三日ノ朝ニ迨ビテ、シナイ山ノ上ニ雷電、黒雲アリ、角ノ
 聲甚厲シクシテ、營ニ在ル民皆戰ヒ慄ケリ。モイセイ營ヨリ民ヲ率井
 テ、神ヲ迎ヘシメン爲ニ出デタリ、民山ノ麓ニ立テリ。シナイ山皆烟レ
 リ、神ガ火ノ中ニ於テ其上ニ降レルニ因リテナリ、其烟ハ爐ノ烟ノ如
 ク立テ騰リ、全山大ニ震ヒ、民皆甚懼レタリ。角ノ聲彌大ニシテ、其鳴ル
 コト甚厲シ、モイセイ言ヲ發シ、神聲ヲ以テ之ニ應ヘタリ。

誦經提綱

第七調。第五十八聖詠

我ガ神ヨ、我ヲ我ガ敵ヨリ援ケ、我ヲ攻ムル者ヨリ護リ給ヘ。

句 我ヲ不法ヲ行フ者ヨリ援ケ給ヘ。

提綱ヲ歌ヒ畢リテ後輔祭曰ク、睿智。

誦經イオフ書ノ讀。三十八章一至二十三節

輔祭謹ミテ聽クベシ。

誦經誦ス。

主ハ大風ト雲トノ中ヨリイオフニ謂ヘリ、無知ノ言ヲ以テ議ヲ味マ
ス者ハ此レ誰ゾヤ。丈夫ノ如ク爾ノ腰ヲ束子ヨ、我爾ニ問ハン、爾我ニ
答ヘヨ。我地ノ基ヲ置キシ時、爾安ニ在リシカ、若シ悟ラバ、我ニ告ゲヨ。
誰カ其度量ヲ定メタル、爾之ヲ知レルカ、誰カ準繩ヲ其上ニ舒ベタル。
其基ハ何ノ上ニ固メラレシカ、其隅石ハ誰カ之ヲ置キタル。星ノ造ラ
レタル時、我ガ悉クノ天使ハ大ナル聲ヲ以テ我ヲ讚美セリ。海ガ涌キ
テ胎内ヨリ出デシ時、我門ヲ以テ之ヲ閉テ、雲ヲ以テ其衣ト爲シ、昏黑

ナ以テ其襁褓ト爲セリ之ニ其限ヲ定メ、楯ト門トヲ設ケテ曰ヘリ、此
 ニマデ至レ之ヲ踰ユベカラズ、此ハ爾ノ驕レル浪ノ爲ニ界ナリ。爾生
 レシ日ヨリ以來、晨ニ命ヲ下シシカ、曉ニ其處ヲ示シテ之ヲシテ地ノ
 極ヲ懷キテ不虔者ヲ其上ヨリ振ヒ落サシメシカ。爾地ノ塵ヲ以テ生
 ケル者ヲ造リシカ、此ノ言アル者ヲ地ノ上ニ置キシカ。爾不虔者ヨリ
 光ヲ奪ヒシカ、驕レル者ノ手ヲ折リシカ。爾海ノ泉源ニ至リシカ、淵ノ
 底ヲ歩ミシカ。死ノ門ハ畏ヲ以テ爾ノ爲ニ啓ケシカ、地獄ノ門ヲ守ル
 者ハ爾ヲ見テ懼レシカ。爾天下ノ廣ヲ窮メシカ、其幾何ナルカ。我ニ
 告ゲヨ。光ハ何ノ地ニ住メルカ、晦冥ノ在ル處ハ何處ナルカ。爾我ヲ其
 境ニ導キ得ルカ、此等ニ往ク途ヲ知レルカ。爾之ヲ知レルナラン、蓋當
 時爾已ニ生レタリ、爾ノ年ノ數ハ多シ。爾雪ノ府庫ニ入リシカ、雹ノ府
 庫ヲ見シカ、此等ハ爾ノ用ニ敵ノアル時、征戰ト爭鬪トノ日ノ爲ニ蓄
 ヘラレシカ。イオフ答ヘテ主ニ謂ヘリ、我知ル、爾ハ一切ヲ能ス、爾謀ル

所ニ於テ能セザル所ナシ。知ルコトナクシテ議ヲ蔽フ者ハ誰ゾヤ。然リ、我ハ曾テ悟ラザル事ヲ言ヒ、知ラザル所ノ奇妙ナル事ヲ述ベタリ。主ヨ、我ニ聽ケ、我モ言ハン爲ナリ、我爾ニ問ハン、爾我ヲ教ヘヨ。我曩ニ耳ヲ以テ爾ノ事ヲ聞キシガ、今ハ我ガ目ヲ以テ爾ヲ見タリ。

輔祭睿智。

誦經イサイヤノ預言書ノ讀。五十五章四至十一節

輔祭謹ミテ聽クベシ。

誦經誦ス、

主神ハ我ニ智者ノ舌ヲ予ヘタリ、我ガ言ヲ以テ弱レル者ヲ扶クルヲ得ン爲ナリ、彼ハ朝毎ニ我ヲ醒マシ、我ガ耳ヲ醒マス、我ガ學ブ者ノ如ク聽カン爲ナリ。主神ハ我ガ耳ヲ啓ケリ、我ハ逆フコトヲセズ、退クコトヲセザリキ。我ハ我ガ背ヲ以テ撻ツ者ニ任セ、我ガ頰ヲ以テ批ツ者ニ任セタリ、我ガ面ヲ辱及ビ唾ヨリ掩ハザリキ。主神ハ我ヲ助ク、故ニ

我^{ワレ}羞^ハぢズ、故^ユニ我^ワガ面^{オモテ}ヲ火^ヒ石^{イシ}ノ如^{ゴト}ク堅^{カタ}クシ、我^ワガ耻^{ハヂ}ニ居^ヲラザランユト
 ナ知^シル。我^{ワレ}ヲ義^ギトスル者^{モテ}邇^{チカ}シ、誰^{タレ}カ我^{ワレ}ト争^{アラ}ハン、我^{ワレ}等^ラ共^{トモ}ニ立^タツベシ、誰^{タレ}カ
 我^{ワレ}ト訟^{ウツタヘ}ヲ爲^ナサン、我^{ワレ}ニ近^{チカ}ヅクベシ。視^ミヨ、主^{シユ}神^{カミ}ハ我^{ワレ}ヲ助^{タス}ク、誰^{タレ}カ我^{ワレ}ヲ罪^{ツミ}セ
 ン。視^ミヨ、彼^{カレ}等^ラ皆^{ミナ}衣^{コロモ}ノ如^{ゴト}ク古^{フル}ビ、蠹^{シミ}ハ彼^{カレ}等^ラヲ食^クハン。爾^{ナンデ}等^ラノ中^{ウチ}誰^{タレ}カ主^{シユ}ヲ畏^{オウ}
 レテ、其^{ソノ}僕^{ボク}ノ聲^{コエ}ヲ聽^キケル、暗^{ヤミ}ノ中^{ウチ}行^ユキテ光^{ヒカリ}ヲキ者^{モノ}ハ主^{シユ}ノ名^ナヲ恃^タミテ
 己^{オレ}ノ神^{カミ}ニ倚^ヨルベシ。視^ミヨ、爾^{ナンデ}等^ラ皆^{ミナ}火^ヒヲ起^{オコ}シ、火^ヒ箭^ヤヲ佩^オブル者^{モノ}ハ、爾^{ナンデ}等^ラノ火^ヒ
 及^{オヨ}ビ爾^{ナンデ}等^ラノ燃^モヤシタル箭^ヤノ焰^{ホノホ}ニ往^ユケ。此^コレ我^ワガ手^テヨリシテ爾^{ナンデ}等^ラニ在^ア
 ラン、爾^{ナンデ}等^ラ苦^{クルシ}ノ中^{ウチ}ニ死^シナン。

嗣^シギテ輔^ホ祭^サ小^コ聯^{レン}禱^トヲ誦^ス、

我^{ワレ}等^ラ復^{マタ}又^{マタ}安^{アン}和^ワニシテ主^{シユ}ニ禱^トラン。

詠^{エイ}隊^{タイ}主^{シュ}憐^{レン}メヨ。

神^{カミ}ヨ、爾^{ナンデ}ノ恩^{オン}寵^{チヨウ}ヲ以^{モツ}テ、我^{ワレ}等^ラヲ佑^{タス}ケ救^{スク}ヒ憐^{アハレ}ミ護^{マモ}レヨ。

詠^{エイ}隊^{タイ}主^{シュ}憐^{レン}メヨ。

至^シ聖^{セイ}至^シ潔^{ケツ}ニシテ至^イリテ讚^{サン}美^ビタル我等^{ワレラ}ノ光^{クワウ}榮^{エイ}ノ女^メ宰^{サイ}、生^{シヤウ}神^{シン}女^メ、永^{エイ}貞^{テイ}童^{ドウ}女^メマリヤト、諸^{シヨ}聖^{セイ}人^{ジン}トナ記^キ憶^{オク}シテ、我^{ワレ}等^ラ己^{オノレ}ノ身^ミ及^{オヨ}ビ互^{タガヒ}ニ各^{オノオノ}ノ身^ミヲ以^{モツ}テ、并^{ナラビ}ニ悉^{コトコト}クノ我^{ワレ}等^ラノ生^イ命^{ノチ}ヲ以^{モツ}テ、ハリストス神^{カミ}ニ委^ヰ託^{タク}セン。

詠^{シユ}隊^{ナンデ}主^{シユ}爾^{ナンデ}ニ。

司^シ祭^サ高^{カウ}聲^{セン}蓋^{カデン}我^ワガ神^{カミ}ヨ、爾^{ナンデ}ハ聖^{セイ}ナリ、我^{ワレ}等^ラ光^{クワウ}榮^{エイ}ヲ爾^{ナンデ}父^チト子^コト聖^{セイ}神^{シン}ニ獻^{ケン}ズ、今^{イマ}モ何^イ時^ツモ。

輔^ソ祭^サ誦^ソス、

主^{シユ}ヨ、敬^{ケイ}虔^{ケン}ナル者^{モノ}ヲ救^{スグ}ヒ、及^{オヨ}ビ我^{ワレ}等^ラヲ聆^キキ納^イレ給^{タマ}へ。

詠^{シユ}隊^{ナンデ}歌^カフ主^{シユ}ヨ、敬^{ケイ}虔^{ケン}ナル者^{モノ}ヲ救^{スグ}ヒ、及^{オヨ}ビ我^{ワレ}等^ラヲ聆^キキ納^イレ給^{タマ}へ。

輔^ソ祭^サ高^{カウ}聲^{セン}ニシテ曰^{イハ}ク、

世^セ世^セニ。

詠^{シユ}隊^{ナンデ}「アミン」。

嗣^シギテ歌^カフ、

聖ナル神、聖ナル勇毅、聖ナル常生ノ者ヨ、我等ヲ憐メヨ。

其他聖體禮儀ノ常例ノ如シ。

提綱、第七調。第二聖詠

諸侯相議リテ主ヲ攻メ、其膏ツケラレシ者ヲ攻ム。

句 諸民何爲レゾ騷ギ、諸族何爲レゾ徒ニ謀ル。

提綱ヲ歌ヒ畢リテ後輔祭曰ク、睿智。

誦經聖使徒パウエルガコリンフ人ニ達スル書ノ讀。前書三十一章二十

輔祭謹ミテ聽クベシ。

誦經誦ス、

兄弟ヨ、我ガ爾等ニ傳ヘシ事ハ、我ノ主ヨリ受ケシ所ナリ、即主イイス

スバ付サルル其夜ニ、餅ヲ取リ、感謝シテ之ヲ劈キテ曰ヘリ、取リテ食

ヘ、此レ我ノ體爾等ノ爲ニ劈カルル者ナリ、爾等此ヲ行ヒテ我ヲ記念

セヨ。同シク晚餐ノ後ニ爵ヲ執リテ曰ヘリ、此ノ爵ハ乃新約、我ガ血ヲ

以^モテ立^タツル者^モナリ、爾^{ナンデ}等^ラ之^コヲ行^{オコ}ヒテ、飲^ノム毎^{ゴト}ニ我^{ワレ}ヲ記^キ念^ンセヨト。蓋^{ケダシ}爾^{ナンデ}等^ラ
 此^コノ餅^{パン}ヲ食^{クラ}ヒ、此^コノ爵^{シヤク}ヲ飲^ノム毎^{ゴト}ニ主^{シユ}ノ死^シヲ示^{シメ}シテ、其^{ソノ}來^{キタ}ル時^{トキ}ニ及^{オヨ}バン。
 故^{ユエ}ニ宜^{ヨロ}シキニ合^{カナ}ハズシテ、此^コノ餅^{パン}ヲ食^{クラ}ヒ、或^{アルヒ}ハ主^{シユ}ノ爵^{シヤク}ヲ飲^ノム者^{モノ}ハ、主^{シユ}ノ
 體^{タイ}ト血^チトニ罪^{ツミ}ヲ負^オフナリ。人^{ヒト}自^{ミツカ}ラ省^{カヘリ}ミテ、然^{シカ}ル後^{ノチ}此^コノ餅^{パン}ヨリ食^{クラ}ヒ、此^コノ
 爵^{シヤク}ヨリ飲^ノムベシ。蓋^{ケダシ}宜^{ヨロ}シキニ合^{カナ}ハズシテ食^{クラ}ヒ飲^ノム者^{モノ}ハ、己^{オレ}ノ爲^{タメ}ニ定^{テイ}罪^{ザイ}
 ナ食^{クラ}ヒ飲^ノムナリ、主^{シユ}ノ體^{タイ}ヲ辨^{ワキマ}ヘザルヲ以^{モツ}テナリ。此^コニ緣^ヨリテ爾^{ナンデ}等^ラノ中^{ウチ}
 ニ弱^{ヨロ}キ者^{モノ}及^{オヨ}ビ病^ヤム者^{モノ}多^{オホ}ク、寢^{ナム}ル者^{モノ}少^{スナ}カラズ。蓋^{ケダシ}若^シ我^{ワレ}等^ラ己^{オレ}ヲ辨^{ワキマ}ヘシ
 ナラバ、審^{サバキ}ヲ受^ウケザリシナラン。然^{シカ}レドモ審^{サバキ}セラレテ、主^{シユ}ヨリ懲^{コラシ}ヲ受^ウク、
 世^ヨト與^{トモ}ニ定^{テイ}罪^{ザイ}セラレザラン爲^{タメ}ナリ。
 司^{ナンデ}祭^{サシ}爾^{ナンデ}ニ平^{ヘイ}安^{アン}。誦^{ナンデ}經^{シユ}爾^{ナンデ}ノ神^{シン}ニモ。
 輔^エ祭^{サシ}睿^チ智^チ。

詠^{エイ}隊^{タイ}歌^カフ「ア^リルイ^ヤ」ア^リルイ^ヤ」ア^リルイ^ヤ」。
 是^シニ於^ケテ輔^エ祭^{サシ}ハ司^{ナンデ}祭^{サシ}ノ手^テヨリ聖^{セイ}福^{フク}音^{オン}經^{キョウ}ヲ取^{トル}リテ、王^{オウ}門^{モン}ヨリ升^{アム}壇^{ダン}

ニ出デ、之ヲ經案ニ置キテ、高聲ニシテ曰ク、

君ヨ、聖使徒及ビ福音者マトフェイノ福音ヲ宣ブル者ニ祝福セヨ。

司祭彼ニ向ヒテ、聖號ヲ畫シテ曰ク、

願ハクハ神光榮ニシテ讚美タル聖使徒及ビ福音者マトフェイノ祈禱

ニ依リテ、爾福音ヲ宣ブル者ニ多クノ力アル言ヲ賜ハン、其至愛ノ子

我が主イエイススハリストスノ福音ノ行ハレン爲ナリ。

輔祭「アミン」。

司祭睿智、肅ミテ立テ、聖福音經ヲ聽クベシ。衆人ニ平安。

詠隊 爾ノ神ニモ。

輔祭 マトフェイニ因ル聖福音經ノ讀。

詠隊 主ヨ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス。

司祭 謹ミテ聽クベシ。

輔祭福音經ヲ讀ム。節マトスイニ二十六章一至二十節イガアン十三章三至十七
十三、四十四節マトスイニ二十六章二十一至三十九節ルカ二十二章四

主^{シユ}ハ其^{ソノ}門徒^{モン}ニ謂^イヘリ、爾^{ナン}等^ガ知^シル、二日^{フツカ}ノ後^{ノチ}ハ逾越^バ節^スナリ、人^{ヒト}ノ子^コハ十字^{ジフ}
 架^カニ釘^{テイ}セラ^ルル爲^{タメ}ニ付^{ワタ}サレ^ン。其^{ソノ}時^{トキ}司祭^{サイ}諸^{シヨ}長^{チャウ}ト學士^{ガク}等^ラト民^{タミ}ノ長老^{チヤウラウ}等^ラ
 トハ、カイア^アフト名^ナヅクル司祭^{サイ}長^{チヤウ}ノ中庭^{チュウテイ}ニ集^{アツ}マリ、詭計^{アザムキ}ヲ用^{モチ}井^イイ
 ススヲ執^トヘテ、之^{コレ}ヲ殺^{コロ}サント謀^{ハカ}レリ。惟^{タゞ}曰^イヘリ、節期^{マツリ}ニ於^{オイ}テスベカラズ、
 恐^{オソ}ラクハ民^{タミ}ノ中^{ウチ}ニ亂^{ラン}ハ起^{ホコ}ラン。イイススワ^フニヤニ於^{オイ}テ、癩^{ライ}者^{シヤ}シモン
 ノ家^{イヘ}ニ在^アリシ時^{トキ}、一^{ヒトリ}ノ婦^{メナ}價^{アタヒ}貴^{タラフ}キ香膏^{ニホヒアブラ}ヲ盛^モレル玉^{ギョク}ノ盒^{ウツハ}ヲ攜^{タツサ}ヘ、彼^{カレ}ノ席坐^{セキザ}
 ニ就^ツキテ、其^{ソノ}首^{カウベ}ニ沃^{ソク}ゲリ。門徒^{モン}之^{コレ}ヲ見^ミテ、慍^{イキドホ}リテ曰^イヘリ、此^コノ糜費^{ツヒエ}ヲ爲^ナス
 ハ何^{ナニ}ノ爲^{タメ}ゾ、蓋^{ケダシ}此^コノ香膏^{ニホヒアブラ}ハ多^{オホ}クノ價^{アタヒ}ニ賣^ウリテ、貧^{マツ}シキ者^{モノ}ニ施^{ホドコ}スヲ得^エシ
 ナラン。イイスス之^{コレ}ヲ知^シリテ、彼^{カレ}等^ラニ謂^イヘリ、何^{ナニ}ゾ婦^{メナ}ヲ擾^{ワヅラハ}ス、彼^{カレ}ハ我^ワガ爲^{タメ}
 ニ善^{ヨク}キ功^{ワザ}ヲ爲^ナセリ、蓋^{ケダシ}貧^{マツ}シキ者^{モノ}ハ常^{ツチ}ニ爾^{ナン}等^ラト偕^{トモ}ニス、我^{ワレ}ハ常^{ツチ}ニ爾^{ナン}等^ラト
 偕^{トモ}ニスルニアラズ。彼^{カレ}ハ此^コノ香膏^{ニホヒアブラ}ヲ我^ワガ體^{カラダ}ニ沃^{ソク}ギテ、我^{ワレ}ヲ葬^{ハウムリ}ニ備^{ソナ}ヘタ
 リ。我^{ワレ}誠^{マコト}ニ爾^{ナン}等^ラニ語^ツグ、全^{ゼン}世界^{カイ}ノ中^{ウチ}凡^{オヨ}ソ此^コノ福^{フク}音^{イン}ノ傳^{ツタ}ヘラレ^ン處^{トコロ}ニハ、
 此^コノ婦^{メナ}ノ爲^ナシ事^{コト}モ述^ノベラレ^テ、其^{ソノ}記^キ念^{テン}ト爲^ナラン。其^{ソノ}時^{トキ}十二^{ジュウニ}ノ一^{ヒトリ}、イウ

ダ「イスカリオト」ト名ヅクル者、司祭諸長ニ往キテ曰ヘリ、爾等我ニ幾
 何ヲ與ヘント欲スルカ、我彼ヲ爾等ニ付サン、彼等ハ之ニ銀三十ヲ約
 セリ、其時ヨリ彼ヲ付サン爲ニ好キ機ヲ窺ヘリ。除酵節ノ首ノ日、門徒
 イイススニ就キテ曰ヘリ、我等ガ何處ニ爾ノ爲ニ逾越節筵ヲ備ヘン
 コトヲ欲スルカ、彼曰ヘリ、城ニ往キ、某ニ至リテ曰ヘ、師言フ、我が時近
 シ、我門徒ト偕ニ爾ノ家ニ逾越節筵ヲ行ハント。門徒イイススノ命ゼ
 シ如ク行ヒテ、逾越節筵ヲ備ヘタリ。暮ニ及ビテ、彼十二門徒ト偕ニ席
 坐セリ。イイススハ、父ガ萬物ヲ其手ニ授ケ、且己ガ神ヨリ出デテ、亦神
 ニ逝クヲ知リテ、晚餐ヨリ起テ、其衣ヲ釋キ、手巾ヲ取りテ、自ラ帶ニシ、
 次ギテ水ヲ盤ニ盛りテ、始メテ門徒ノ足ヲ濯ヒ、帶ニシタル手巾ヲ以
 テ之ヲ拭ヘリ。シモンペトルニ來レルニ、彼曰ク、主ヨ、爾我が足ヲ濯フ
 カ。イイスス之ニ答ヘテ曰ヘリ、我が行フ所ハ、爾今知ラズ、後ニ之ヲ悟
 ラン。ペトル彼ニ謂フ、爾永ク我が足ヲ濯ハザラン。イイスス答ヘテ曰

へリ、若シ我爾ヲ濯ハズバ、爾ハ我ト分ナシ。シモン、ペトル、彼ニ謂フ、主
 ヲ止我ガ足ノミナラズ、乃亦手ト首ト。イイスス之ニ謂フ、既ニ洗ハレ
 タル者ハ、足ノ外ニ濯フヲ要セズ、蓋身皆潔シ、爾等モ潔シ、然レドモ、盡
 ク然ルニハ、非ズ。蓋彼ハ己ヲ賣ラントスル者ヲ知レリ、故ニ盡ク潔キ
 ニハ、非ズト云ヘリ。既ニ彼等ノ足ヲ濯ヒテ、己ノ衣ヲ復、席坐シテ、彼
 等ニ謂ヘリ、我ガ爾等ニ行ヒシ事ヲ知ルカ。爾等我ヲ呼ビテ、師ト爲シ、
 主ト爲ス、爾等ノ言フ所善シ、蓋我ハ是ナリ。故ニ若シ我、主又師タルニ、
 爾等ノ足ヲ濯ヒシナラバ、爾等モ互ニ足ヲ濯フベシ。蓋我爾等ニ模範
 ナリ、與ヘタリ、我ガ爾等ニ行ヒシ如ク、爾等モ行ハン爲ナリ。我誠ニ誠ニ
 爾等ニ語グ、僕ハ其主ヨリ大ナラズ、使者ハ之ヲ遣シシ者ヨリ大ナラ
 ズ。爾等若シ此ヲ知リテ、之ヲ行ハバ、福ナリ。食スル時、彼曰ヘリ、我誠ニ
 爾等ニ語グ、爾等ノ中ノ一人ハ我ヲ賣ラシ。彼等大ニ憂ヒテ、各彼ニ謂
 ヘリ、主ヨ、是レ我ニ非ズヤ。答ヘテ曰ヘリ、我ト偕ニ手ヲ盂ニ著ケシ者

ハ、此ノ人我ヲ賣ラン。人ノ子ハ逝ク之ヲ指シテ録サレシガ如シ、惟人
 ノ子ヲ賣ル者ハ禍ナル哉。斯ノ人生レザリシナラバ、彼ノ爲ニ善カリ
 シナラン。彼ヲ賣ルイウダモ問ヒテ曰ヘリ、夫子、是レ我ニ非ズヤ。曰ク、
 爾言ヘリ。彼等ガ食スル時、イイスス餅ヲ取り、祝福シテ、之ヲ擘キ、門徒
 ニ與ヘテ曰ヘリ、取りテ食ヘ、是レ我ノ體ナリ。又爵ヲ取り、感謝シテ、彼
 等ニ與ヘテ曰ヘリ、皆之ヲ飲メ、蓋是レ我ノ新約ノ血、衆クノ人ノ爲ニ
 流サルル者罪ノ赦ヲ得ルヲ致ス。我爾等ニ語グ、今ヨリ後、我復此ノ葡
 萄ノ實ヨリ飲マズシテ、我が父ノ國ニ於テ、爾等ト偕ニ新シキ者ヲ飲
 ム日ニ至ラン。既ニ詠ヒテ、橄欖山ニ往ケリ。其時、イイスス彼等ニ謂フ、
 爾等皆今夜我ノ爲ニ躓カン、蓋録セルアリ、我牧者ヲ撃タン、而シテ群
 ノ羊ハ散ラント。我が復活ノ後、我爾等ニ先ダテガリレヤニ往カン。
 ペトル彼ニ答ヘテ曰ヘリ、皆爾ノ爲ニ躓クトモ、我ハ永ク躓カザラン。
 イイスス彼ニ謂ヘリ、我誠ニ爾ニ語グ、今夜鶏ノ鳴カザル先ニ、爾三次

我ヲ諱マン。ペトル彼ニ謂フ、我爾ト偕ニ死ストモ、爾ヲ諱マザラン門徒皆亦是クノ如ク言ヘリ。其時イイスス彼等ト偕ニ、ゲフシマニヤト名ヅクル處ニ來リテ、門徒ニ謂フ、爾等此ニ坐シテ、我が彼處ニ往キテ祈ルヲ待テ。乃ペトル及ビゼウデイノ二人ノ子ヲ攜ヘテ、憂哀ヲ催セリ。時ニイイスス彼等ニ謂フ、我が靈憂ヒテ死ニ近ヅケリ、爾等此ニ在リテ、我ト偕ニ徹醒セヨ。乃少シク離レテ、俯伏シテ、祈リテ曰ヘリ、我が父ヨ、若シ能スベクバ、願ハクハ此ノ爵ハ我ヲ過ギン、然レドモ我が欲スル如クナラズシテ、爾ノ欲スル如クナルベシ。天使ハ天ヨリ現レテ、彼ヲ堅メタリ。彼痛ク哀ミテ、禱ルユト愈切ナリ、其汗ハ血ノ滴ノ如ク地ニ下レリ。祈禱ヨリ起キテ、門徒ニ來リ、其寢ヌルヲ見テ、ペトルニ謂フ、爾等斯ク一時モ我ト偕ニ徹醒スル能ハザリシカ。徹醒セヨ、祈禱セヨ、誘惑ニ入ラザラン爲ナリ、神ハ勇メドモ、肉體ハ弱シ。再往キテ、復祈リテ曰ヘリ、我が父ヨ、若シ此ノ爵、我之ヲ飲マズシテ、我ヲ過グル能ハ

ズバ、爾ノ旨成ルベシ。來リテ復彼等ノ寢ヌルヲ見ル、其目倦ミダレバ
 ナリ。彼等ヲ離レテ復往キ、同シキ言ヲ言ヒテ、三次祈レリ。其時門徒ニ
 來リテ、之ニ謂フ、爾等尙寢子テ休ムカ、視ヨ、時ハ邇ヅケリ、人ノ子ハ罪
 人ノ手ニ付サル。起キヨ、行カン、視ヨ、我ヲ付ス者ハ近ヅケリ。彼ガ尙言
 フ時、視ヨ、十二ノ一ナルイウダハ來リ、劍ト棒トヲ持テル多クノ民、司
 祭諸長及ビ民ノ長老等ヨリ遣サレシ者ハ、彼ト偕ニセリ。イイススヲ
 付ス者、彼等ニ號ヲ與ヘテ曰ヘリ、我が接吻セン者ハ、即斯ノ人ナリ、彼
 ヲ執ヘヨト。直ニイイススニ就キテ曰ヘリ、夫子、慶ベヨ、乃彼ニ接吻セ
 リ。イイスス之ニ謂ヘリ、友ヨ、胡爲レゾ來レル。其時彼等就キテ、手ヲイ
 イススニ措キテ、之ヲ執ヘタリ。視ヨ、イイススト偕ニ在リシ一人、手ヲ
 伸ベ、其劍ヲ拔キテ、司祭長ノ僕ヲ撃ケテ、其耳ヲ削ゲリ。イイスス彼ニ
 謂フ、爾ノ劍ヲ其處ニ歸セ、蓋凡ソ劍ヲ執ル者ハ、劍ニテ亡ビシ。或ハ爾
 ハ、我今我が父ニ求メテ、彼ヲシテ我ニ十二軍餘ノ天使ヲ遣サシムル

コト能ハズト意フカ。然ラバ聖書ニ、斯クアルベシト、言ヘルコト如何
 ズ應ハン。其時イイスス民ニ謂ヘリ、爾等ハ盜賊ニ向フ如ク、劍ト棒ト
 ナ持テ、我ヲ捕ヘン爲ニ出デタリ、我日日殿ノ中ニ誨ヘテ、爾等ト偕
 ニ坐セシニ、爾等我ヲ執ヘザリキ。此レ皆成リシハ、諸預言者ノ書ニ應
 フヲ致ス。其時門徒皆彼ヲ遣テテ奔レリ。イイススヲ執ヘタル者彼ヲ
 曳キテ、司祭長カイアフ、ノ許ニ至レリ、彼處ニハ學士及ビ長老等已ニ
 集レリ。ペトル遠ク彼ニ隨ヒテ、司祭長ノ中庭ニ至リ、其竟ヲ觀ン爲ニ
 内ニ入りテ、下吏等ト偕ニ坐セリ。司祭諸長老等及ビ全公會ハ、イイ
 スヲ死ニ致サン爲ニ、彼ニ對スル妄證ヲ求メタレドモ、得ザリキ、多
 クノ妄證者就キタレドモ、得ザリキ。終ニ二ノ妄證者就キテ曰ク、斯ノ
 人言ヘリ、我ハ神ノ殿ヲ毀テ、三日ニシテ之ヲ建ツルヲ能スト。司祭長
 起テ、彼ニ謂ヘリ、爾答フル所ナキカ、彼等ガ爾ニ對シテ證スル所如
 何。イイスス默然タリ。司祭長彼ニ謂ヘリ、我活ケル神ヲ以テ、爾ニ誓ハ

シム、我等ニ告ゲヨ、爾ハ神ノ子ハリストスナルカ。イイスス之ニ謂フ、
 爾言ヘリ、且我爾等ニ語グ、此ヨリ後、爾等ハ人ノ子ガ大能ノ右ニ坐シ、
 天ノ雲ニ乘リテ來ルヲ見ン。其時司祭長己ノ衣ヲ裂キテ曰ヘリ、彼ハ
 神ヲ瀆セリ、何ゾ復證者ヲ求メン、視ヨ、今爾等ハ其神ヲ瀆スヲ聞ケリ。
 爾等如何ニ意フカ。彼等答ヘテ曰ヘリ、死ニ當ル。是ニ於テ彼等其面ニ
 唾シ、彼ヲ撃テ、或者ハ其頬ヲ批テ曰ヘリ、ハリストスヨ、我等ニ預言
 セヨ、爾ヲ撃テシ者ハ誰ゾ。時ニペトル外ニ中庭ニ坐セルニ、一人ノ婢
 彼ニ就キテ曰ク、爾モガリレヤノイイススト偕ニ在リキ。然レドモ彼
 ハ衆ノ前ニ諱ミテ曰ヘリ、我爾ガ言フ所ヲ識ラズ。彼ガ門ヲ出ヅル時
 他ノ婢彼ヲ見テ、彼處ニ在ル者ニ謂フ、此ノ人モイイススナゾレイト
 偕ニ在リキ。彼復諱ミテ誓ヒテ曰ヘリ、我其人ヲ識ラズ。少頃アリテ、彼
 處ニ立テル者近ヅキテ、ペトルニ謂ヘリ、誠ニ爾モ其黨ノ一人ナリ、蓋
 爾ノ言語モ爾ヲ顯ス。其時彼ハ詛ヒ且誓ヘリ、我其人ヲ識ラズト。忽鷄

鳴ケリ。ペトルハイイススノ彼ニ、鷄ノ鳴カザル先ニ、爾三次我ヲ諱マ
ント、云ヒシ言ヲ憶ヒ起シテ、外ニ出デテ、痛ク哭ケリ。平旦ニ及ビテ、司
祭諸長ト民ノ長老等ト皆相會シテ、イイススノ事ヲ議セリ、之ヲ死ニ
致サン爲ナリ。乃之ヲ縛リテ、曳キテ、方伯ポンテイピラトニ解セリ。

福音經畢リテ後司祭曰ク、

爾福音ヲ宣ブル者ニ平安。

詠隊主ヨ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス。

以下常式ノ如ク大ワシリイノ聖體禮儀ヲ行フ。

ヘルワム歌ニ代ヘテ左ノ讚詞ヲ歌フ、第六調

神ノ子ヨ、今我ヲ爾ガ機密ノ筵ニ與ル者トシテ容レ給ヘ、蓋我爾ノ仇
ニ機密ヲ告ゲザラン、又爾ニイウダノ如キ接吻ヲ爲サザラン、乃盜賊
ノ如ク爾ヲ承ケ認メテ曰フ、主ヨ、爾ノ國ニ於テ我ヲ記憶セヨ、ア
イヤ「アリルイヤ」アサルイヤ。

「常ニ福ニシテ」ニ代ヘテ左ノ「イルモス」ヲ歌フ、

信者ヨ、來リテ、高キヲ仰グ智慧ヲ以テ、高キ處ニ設ケラレタル主宰ノ

優款ト不死ノ宴トヲ樂シミ、我が讚メ揚グル言ニ教ヘラレテ、來リシ

言ヲ悟ラン。

領聖詞ニ代ヘテ右ノ讚詞神ノ子ヨ今我ヲ機密ノ筵ニ云云ヲ歌

フ。

主ヨ願ハクハ我が口ハ讚美ニ滿テラレテ云云ニ代ヘテ同ジク

右ノ讚詞及ビ「アリルイヤ」ヲ歌フ。

聖體禮儀畢リテ後司祭發放詞ヲ誦ス。

